

大倉山古楽サロン

お話を伺うシリーズ

好評につき追加開催

胡弓の歴史的画像を観る会

2016年12月11日(日) 13時～

日本の胡弓は、日本唯一の伝統的な擦弦楽器です。胡弓は、17世紀初頭に文献に記されましたが、その後の史料は整備されておらず全貌はわかりませんでした。今回は、画像を蒐集して研究*された加納マリさんが、元禄時代までの凡そ50枚の画像を文献と対照しながら解説をして下さいます。資料の性格上、高画質で公開されにくいので貴重な機会だと思います。昔と今の胡弓はちがったのかしらなど、ご興味のある方でしたら何もご存知なくても、また愛好家から専門家まで、気楽にご参加いただけます。お茶を飲みながら楽しいひとときをどうぞ。

※2008-09年、京都市立芸術大学日本伝統文化研究センターの共同研究(代表竹内有一准教授)

講師：加納マリ 音楽学(日本音楽)

武蔵野音楽大学大学院音楽研究科修士課程音楽学専攻修了、芸術学修士。ハワイでの環太平洋ガンバ大会2007で胡弓の演奏を交えて紹介。武蔵野音楽大学非常勤講師。東京国立文化財研究所芸能部非常勤研究員(1982～1985)。京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同研究「胡弓の源流と受容」(2009)研究員。論文は「初期の胡弓について」(『日本伝統音楽研究』第8号、2011)の他、舞楽についても多数。2003年から文化庁芸術祭音楽部門等の審査員。



従来、初期の胡弓とされてきた画像『骨董集』より

参加費：大人 2000円 学生 1000円

【要予約】受付開始 11月4日
会場の定員はおよそ20名

主催：大倉山古楽サロン
会場：222-0032 横浜市港北区大豆戸町
808-2 大倉山ハイム 8-108

アクセス：東横線 大倉山下車 12分
JR・横浜市営地下鉄 新横浜下車 18分
地図、有料駐車場の案内をご希望の方はお申し出下さい

問合せ・申込先：<http://www.ykvc.jp/prof-salon.html>
→「大倉山古楽サロン」の申し込みフォームから
携帯からのお申し込みは、こちらからの返信が受けられるように設定をよろしく
T. 045-532-2696 F. 2697 E-mail: yukimi_k@kj8.so-net.ne.jp (神戸)